

スポーツで世代間交流を 第1回町民玉入れ大会開く

第1回若狭杯洞爺湖町町民玉入れ交流大会が、1月31日 虹田体育館で開かれました。主催したのは、総合地域スポーツクラブ設立準備委員会（青木佐智子委員長）。

現在日本体育協会が、同クラブの設立を全国の市町村に呼びかけていて、それに呼応した町内有志が、世代間の交流をスポーツを通して行おうと発足させました。

当日は、小学生から大人まで約70人が参加して、競技としての玉入れを楽しみました。



玉入れ競技に一喜一憂

同委員会では、来年度の正式設立にむけて、これからもイベントを企画して行く予定です。

手づくりエコバッグなど 洞爺高生ウロコで実習販売

環境教育に力を入れている洞爺高校の2年生21人が、1月23日ウロコ虹田店で、手づくりエコバッグや地元の素材を使ったマドレーヌを販売し、町民に環境の大切さをアピールしました。

販売したのは、授業で製作した撥水加工の大小のエコバッグ45枚とマドレーヌ305個で、購入した人には、寮の廃油で作った石鹸を無料で配布しました。

真剣な高校生の声かけに、買い物客も呼応し、時間内に用意



買い物客に声かけする洞爺高生

した品物を完売しました。

まぢのわだい

町民ミニバレーボール大会 地区対抗でいい汗流す

2月16日町民ミニバレーボール大会（主催洞爺湖町体育振興連絡会「水戸光彦会長」）が、虹田体育館で、各地区から9チームが参加して開かれました。

1チーム6人で、3グループに分けて予選リーグを行い、各グループ1位のチーム同士で決勝リーグを闘いました。

ミニバレー独特の素早いラリーの応酬と迫力あるアタックが各ゲームで繰り広げられ、勤務後の試合にもかかわらず、選手達は、元気に試合に挑んでいました。結果は次のとおり。



ミニバレーボールでいい汗を流す選手ら

1位 チーム藤原 / 2位 温泉8区 / 3位 本町6区

小規模吹奏学部の合同演奏会 力強い演奏で聴衆を魅了

近隣の小規模吹奏楽部の合同演奏会「産地直演うまいものコンサート」が、2月14日洞爺湖文化センターで開かれました。

参加したのは、虹田中、洞爺中、豊浦中、壮瞥中の4中学校吹奏楽部のほか、虹田吹奏楽団、伊達吹奏楽団の有志、顧問の先生など約70人。

当日は、第1部が、北島三郎中島みゆきなど北海道出身の歌手の楽曲を集めた「北海道の歌い手から」。第2部は、先生や虹田、伊達吹奏楽団有志による



力強い演奏をくり広げた合同演奏会

「大人たちによるステージ」。

第3部は宇宙を題材にした楽曲から「テーマは宇宙」の3部構成で、父母や町民からの熱い声援を受けて、生徒達は楽しそうに演奏していました。